

早稲田大学大学史資料センター主催

アーカイブズセミナー

講演者

浅古弘氏（本学法務研究科教授）

「早稲田大学の文書管理体制とその問題点」

小川千代子氏（国際資料研究所）

「デジタル文書の管理・保存について」

日時 2009年7月2日（木） 17:30～19:00

会場 早稲田大学本部棟（大隈会館・20号館）3階

301・302会議室

参加無料、事前申し込み不要

趣旨

全国の大学資料館（及び類似施設）は、アーカイブズへとその機能を変化させることが求められている。これは、社会からの今日的要請であるとともに、大学が社会に対する「説明責任」を果たさなければならないことの証左でもある。

しかし、「情報公開法」によって「説明責任」を法的に義務づけられる国立大学とは異なり、私立大学は直接には文書の公開を義務付けられていない。しかし、近年は私立大学にも保有する情報を公開すべきであるとの認識が広まっている。同時に、私立大学のアーカイブズは財政的・制度的基盤がきわめて不完全であり、その基盤となる大学内での文書保存体制そのものにも大きな課題を抱えているのが現状である。

今回のセミナーでは、私立大学における文書管理の問題点・今後の課題、デジタル文書の管理・保存についての報告を予定している。